

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
36404	ファッションドローイング Drawing for Fashion Design	市川 厚子		専門	1	選択	1・2年前期

科目の概要

ファッションを生み出すとき、その表現法として必要なデザイン画。
基本的なプロポーションのとり方、顔の表現、ポーズのつけ方を練習する。
トレンド（流行）、アイテム名称を知り、着装・着色をする。
この授業では、ファッションの専門的知識・ドローイングの技能を修得し活用することができるようにする。

学修内容	到達目標
① プロポーションのとり方を学ぶ。 ② ポーズのとり方・顔、ヘアスタイルの描き方を学ぶ。 ③ ハンガーイラストの描き方を練習する。 ④ 着装の方法を学ぶ。 ⑤ 着色技法を学ぶ。	① デザイン画としてのプロポーションを描くことができる。 ② 基本的なポーズのとり方を覚え、顔・ヘアを描くことができる。 ③ ハンガーイラストを正確に描くことができる。 ④ プロポーションの上に服を立体的に描くことができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	課題作品仕上げに向け、用具を整え自主的に取り組むことができる。
	働きかけ力	迷いや疑問のあるとき、人の力を借りるための声かけができる。
	実行力	作品を仕上げるための時間・手順・方法を考え進めることができる。
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測ではなく、指示に沿って課題を進めることができる。
	計画力	期日を守り制作できる。
	創造力	固定概念に囚われることなく課題に取り組むことができる。
チームで働く力	発信力	自身の作品（課題）を大切に扱い、堂々と発表することができる。
	傾聴力	人の意見・感想をよく聴くことができる。
	柔軟性	他者の意見・感想を柔軟に受け入れることができる。
	状況把握力	クラスの中で協力的に課題を進めることができる。
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	上手く描けなくても粘り強く取り組むことができる。

テキスト及び参考文献

テキスト：プリント配布
参考文献：ファッション雑誌各

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：パターンメイキング、縫製などファッションデザインに関するすべての科目
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
・資料（見本）を写すのではなく、自分の手で自分のデザイン画を描いてほしい。 ・プロポーションを仕切る線も定規は使わずフリーハンドで書くなど“手を動かす”ことに慣れてほしい。	・毎回、次の授業の予告をするので、必要な資料・用具を整えておくこと。 ・授業内に仕上がらなかった課題は、期限内に完成させる。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート					①	
							②	
							③	
							④	
							⑤	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		90		①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>プロポーション・ポーズ・ファッション性・着色法すべての達成目標を達成し、その完成度の高い作品であること。その中で特に優れた作品を仕上げ、学修態度もよい学生はS(秀)とする。</p>	<p>用紙いっぱいのにのびのびとプロポーションが描かれ、正しく着装されていること。 達成目標①～⑤のうち著しく劣っている項目がある場合C(可)とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション プロポーションのとり方(等立のポーズ)	講義 実習 各自クロッキー用紙に プロポーションを描く	説明に基づいて描いてみる	(予習) 必要な用具を指示通り整えておく (復習) 時間内に完成しなかった分は仕上げておく		主体性 実行力 傾聴力
2週 /	プロポーションのとり方(偏立のポーズ)	講義 実習 各自クロッキー用紙にポーズをつけたプロポーションを描く	用紙にのびのびとつり合いよく収まっている	(予習) 資料をまとめ、用具を整えておく (復習) 時間内に完成しなかった分は仕上げておく	45	主体性 実行力 課題発見力
3週 /	顔の描き方(正面・斜め・横)	講義 実習 各軸ロッキー用紙に顔 3ポーズを描く 描く向きによる配置の変化を学ぶ	説明に基づいて自力で描けている	(予習) 用具を指示通り整える (復習) 時間内に完成しなかった分は仕上げておく		主体性 実行力 傾聴力
4週 /	顔 3ポーズ サインペン仕上げ	講義 実習 先回の鉛筆(下書き)をサインペンで美しく仕上げる	丁寧にサインペンで仕上げてある	(予習) 資料となるファッション誌があれば整えておく 黒サインペン用意 (復習) 作品が未完の場合は仕上げておく		主体性 実行力 傾聴力
5週 /	シルエット・衿元・袖・靴・アクセサリーなどの名称説明	講義 ファッション画を描く上で必要なディテール名などの説明を聞く		(復習) 講義内容(ファッションイメージの分類)を復習して		実行力 課題発見力 傾聴力
6週 /	ファッションイメージ、トレンド解説	講義 ファッションイメージの分類、トレンドの説明を聞き、各自オリジナルデザインを3パターン考える	説明に基づいて自分なりのイメージ分類ができている	(予習) ファッション雑誌など資料を整えておく (復習) 作品を完成させておく		主体性 創造力 発信力
7週 /	ハンガーイラストの描き方(アイテム図)	講義 実習 先回の3つのスタイリングをアイテム別にハンガーイラストで描く	丁寧に正確にハンガーイラストが描けている	(予習) デザインをまとめるための資料があれば整えておく (復習) 未成分を仕上げておく		主体性 創造力
8週 /	着装説明実習① ボディに着装する方法を理解し、立体的にデザイン画を仕上げる	講義 実習 先回のハンガーイラストで描いたデザインを、人体(ボディ)に着装する(3枚)	正確に着装されている	(予習) 用具を整えておく (復習) 未成分を仕上げておく		主体性 実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	着装説明実習② ケント紙に写し、ペン入れをする	講義 実習 先回の着装デザイン画を、ケント紙にトレースダウンし、ペン入れをする(3枚)	丁寧にペン入れされている	(予習) 着色画材を整える (復習) 未完成分を仕上げしておく		主体性 実行力
10週 /	着色技法① 淡彩 立体的にすっきりと見える着色法の練習	講義 実習 ペン入れした3枚のファッション画に着色する 光源を決め着色することで立体感を出す	説明に基づいて丁寧に着色されている	(予習) 着色画材を整える (復習) 未完成分を着色しておく		主体性 実行力 創造力
11週 /	着色技法② ベタ塗り 立体的にすっきりと見える着色法の練習	講義 実習 着色技法の説明を聞き、各自工夫をして実習	立体感が出ている	(予習) 着色画材を整える (復習) 未完成分を着色しておく		主体性 実行力 創造力
12週 /	着色技法③ 組み合わせ(自由)	講義 実習 3枚の着色を完成させる	説明に基づいて着色されている	(予習) 画材を整える (復習) 未完成分を着色しておく		主体性 実行力 創造力
13週 /	写真デッサンの説明・実習 ファッション誌の写真を使った練習法	講義 実習 資料に写真を使い、デザイン画としてディフォルメして表現する	ヌード抽出着装と説明通りの手順で描いている	(予習) 資料とする写真を決めておく (復習) 鉛筆での下描きまで完成させておく		主体性 実行力 創造力
14週 /	写真デッサン着色実習 ヌード抽出着装を通して様々なポーズが描けるようにする	実習 ヌード抽出後、着装し仕上げる	練習してきた着色法を生かして立体的に丁寧に工夫して仕上げられている	(予習) 画材を整える (復習) 未完成分は出来るところまで仕上げしておく		主体性 実行力 創造力
15週 /	写真デッサン着色仕上げ	実習 立体感を出す工夫をしながら着色仕上げする	画面構成を含め、学習したことが生かされた作品に仕上がっている	(予習) 画材を整える (復習) 最終課題を提出 締め切りまでに仕上げる		主体性 実行力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力